

安倍首相「急造政党に力ない」

小池新党「旧来勢力から解放」



知事に招待状出したけれど…

- ①自民党都連の決起大会で立候補予定者が並ぶ中、あいさつする安倍首相=11日、東京都港区で
- ②都民ファーストの会の「都政勉強会」に臨む立候補予定者ら。右端は野田数代表=11日、東京都新宿区で

自民決起大会 その日に勉強会



十一日夜に都内のホテルで開かれた自民党東京都連の決起大会は、挙党態勢を印象づけるよ

「急に誕生した政党に力はない」。東京都議選に向け、十一日に開かれた自民党の決起大会で、安倍首相は小池百合子知事が事実上率いる「都民ファーストの会」への対抗意識をあらわにした。同大会に招待を受けた小池氏と、都議会自民との蜜月関係が終わった公明党の山口那津男代表は欠席。「小池新党」を軸とする選挙の構図が浮き彫りになった。――面参照

「急に誕生したビデオも会場で放映し、「小池氏は」いつまで決断を先延ばしするのか」と批判した。

都民ファーストの会は同日夕、都内の貸会議室で勉強会を開いた。公認を受けた立候補予定者約三十人が出席した。

自民は三月下旬に決起大会の開催日を公表。都民ファーストは前日の四月十日に開催を公表した。

小池氏の特別秘書で会代表の野田数氏は、立候補予定者の出身が民間や自民、民進、ほかの政党など多様だと強調。「多様性でいかに東京を活性化させるか」と述べ、都市間競争に勝ち抜くことが会の目的だと訴えた。

この日は会の綱領を公表。二部の人間、集団の利益のために都政があつてはならない。私たちは、旧来の勢力に囚われている都政を解き放つこと、自民を意識したような言葉を随所にちりばめた。六月一日には都議選に向けた決起大会を開く。

一方、埋没を危惧する民進党都連は十一日午前、緊急の常任幹事会を開催。松原仁会長は「もう一度、再結束して体制を立て直し、夏の戦いに向かって歩みを進めていきたい」と団結を呼び掛けた。

都議選に向け、三十六人いた公認予定者は、七人が離党届を提出し、うち四人が都民ファーストの会の公認に内定した。十日には都議選を取り仕切る立場の都連幹事長の長島昭久元防衛副大臣が離党を表明した。「民進離れ」とも言える動きは収まっていない。

都議選 2017

対決姿勢鮮明に

うに、二階俊博党幹事長ら党幹部が出席。「新しい都政へのご支援ご協力をお願い申し上げます」。欠席した小池氏の祝電も読み上げられた。

安倍首相は「本日は小池知事からも祝電をいただいた。ありがたいではありませんか」と受け止めて見せつつ、「急に誕生した政党に都政を支える力はない」と強調。民主党政権時代を

引き合いに「鳥合の衆が日本を混乱に陥れた、あの経験がある」と指摘した。

この日発表された選挙公約の骨子と重点政策には、「劇場型政治にピリオドを打つ」として、築地市場（中央区）から豊洲市場（江東区）への早期移転、都内私立小中学校の無償化、個人都民税10%減税などが盛り込まれた。豊洲市場問題を

一の自宅アパートで自殺し

EROは第三のビール

ポロ酒税巡り国を提訴

ールは11日、第して一時販売し「極ZERO」に関し、自主の115億円の返なかったことを国を相手取り東したと発表し、第三のビールで同社と国税当りが続いてい

115億円返還要求

ゴクゼロは2013年に第三のビールとして発売したが、国税当局から「該当しない可能性がある」として、製造方法について情報提供を求められたため出荷を停止。サッポロは製法が第三のビールに該当しない場合に支払う115億円を納税した。

サッポロはその後、第三のビールに当たるとし、酒税の返還を求める異議申し立ての

ほか、国税不服審判所への審査請求をしたが、いずれも棄却されていた。提訴ではこの判断の取り消しを求めた。サッポロは「司法の判断を仰ぎたい」としている。

一方、国税庁は「訴状が届いていないのでコメントは差し控える」とした。

ビール類の酒税は原料によってビール、発泡酒、それに属さない第三のビールと、税率が3段階に分かれている。第三のビールが最も低く、各社が新商品を開発して競争が激化してきた。ただ26年までには一本化される見通しだ。

中2いじめ自殺 「学校側の問題」 青森、調査報告原案

昨年八月に青森市立浪岡中二年の葛西りまさん（当時13歳）がいじめの被害を訴えて自殺した問題で、有識者でつくる市教育委員会と自殺との因果関係について、審議会は「解明できない」と説明したという。遺族側は内容が不十分として、さらなる調査や一部委員の交代を求めた。

